

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	共立薬科大学
Publication year	1956
Jtitle	共立薬科大学研究年報 (The annual report of the Kyoritsu College of Pharmacy). No.2 (1956.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00062898-00000002--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目 次

久保文苗, 今岡キク子: 散剤調製の基礎的研究. 乳鉢の種類, 攪拌法が混合度に及ぼす影響..	1
久保文苗, 金子明子, 金久保好男: 調剤用蒸留水に関する研究 (第II報). 過酸化水素溶液の経時変化に就いて.....	5
久保文苗, 金子明子, 金久保好男: 調剤用蒸留水に関する研究 (第III報). ペニシリン溶液の経時変化に就いて.....	7
宮本貞一, 三島和子, 八木橋良子: シスチンの酸及びアルカリに対する安定度について.....	10
宮本貞一, 原田順太郎, 白尾智恵子: 塩類配合ジアスターゼの温度による糖化力の影響.....	16
宮本貞一, 塩沢曜子, 遠藤晃代: 加熱塩酸処理によるビタミンCの安定性について.....	20
中村勇蔵, 岡部桂子: 食品着色料簡易検査法.....	24
中村勇蔵, 長田 正, 木暮嘉津江, 平沼弘子, 平沢百子, 川口洋子: 飲食物中の痕跡元素に関する研究 (海藻中のマンガン含量に就いて).....	33
桜井久一, 黒須恵美子: トノサマガエル臓器の組織学的研究 (第2報).....	36
桜井久一, 野村恒子: 猫の好きな植物 (第1報).....	37
桜井久一, 黒須恵美子: 骨髄成分「ミエロン」の追試.....	39
山本有一: 2-Amino-4-butylmercaptomethylthiazole, 2-Amino-5-butylmercaptomethylthiazole 及び Butylsulfonyl-誘導体の合成.....	42
山本有一: 2-Amino-4-butoxymethylthiazole 等の合成及び抗菌力.....	47
吉岡一郎: フェナチンの研究 (第5報). Iodinin 異性体の合成 (2). 1,7-Dihydroxyphenazine Di-N-oxide の合成.....	52
吉岡一郎, 池田辰雄, 米谷晃一: フェナチンの研究 (第10報), オキシベンゾフェナチン類の合成.....	58